

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	個々の希望に添った外出や趣味を継続できるよう支援してきた結果、お気に入りの喫茶店ができたり、編み物の作品を生活の中で活用したり、園芸で育てた野菜を献立や行事に活用でき、生活の活性化に繋がった。平成27年度は、さらに入居者様の楽しみや生きがいを見つけその方の望む生活が送れるよう支援していく。また、ご家族にもホームでの生活の様子を理解して頂く。	入居者様個々の楽しみや生きがいに通じるような活動を検討し、ホームの生活の中で楽しみを見つけ、生き生きとした表情や姿が見られるよう支援する。	①現在の趣味の継続等を含め、入居者様の望む暮らしにつながるような活動を導き出す。 ・生活歴等の見直し ・現在の趣味の取り組みの様子を確認 ・生活の中での表情の観察 ・本人、ご家族と望む暮らしについて検討 ②実現に向けてケアプランを作成する。 ③ホーム全体の年間行事や外出を計画する。	1か月
				④週1回のカンファレンスで実施状況について話し合い、検討する。 ⑤2ヶ月に1回運営推進会議で個々の目標達成計画への取り組み内容を報告する。 ⑥外出や行事、生活の様子を写真等に残し、ご家族へ面会時等に情報提供していく。 ⑦ホーム全体の行事や外出は、状況をみながら臨機応変に修正していく。	6ヶ月
				⑧目標達成状況を評価し、新たな目標をご本人やご家族と話し合っていく。	12ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。